

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

..... 福宝 (新潟)

「資格がもたらす
可能性を実感しています」

木竜弘至氏

福宝は新潟県内に十四店舗（白根本店・新潟東店・新潟西店・阿賀野店・燕三条店・柏崎店・上越店・新発田店・新潟南店・佐渡店・五泉店・長岡店・南魚沼店・糸魚川店）福島県に一店舗（郡山店）展開。新潟県内の広範なエリアをカバー。親切的接客と丁寧なアフターフォローで多くの人々に親しまれている。同社は資格取得にも積極的であり、仏事コーディネーター資格取得者が八十三名、お墓ディレクターが一級十四名・二級九十八名（平成二十九年一月現在）。複数の資格を有するスタッフもおり、資格取得者数は全国でも有数の数を誇る。今回、取材に御協力頂いたのは新潟南店の主任・木竜弘至氏、出身は新潟市、新潟大学を卒業後（専攻は中国古代史）、中国に語学留学する。帰国後は、同社に入社、はじめは墓石のデザイン・設計の部門に在籍していたが、中国語の能力を活かし、海外の外商部門に移り、墓石の仕入れを担当。その後は現在の店舗



木竜弘至氏（福宝 新潟南店）



店舗外観(福宝 新潟南店)

スタッフとして販売、接客、営業など多忙な業務をこなす。木竜氏は新潟に実家があり、新潟の風土や自然を愛し、新潟の企業に以前から就職したいと思っていたと話す。

仏事コーディネーターの受験は平成二十三年（現在ゴールドカード）、お墓ディレクター一級の資格を平成二十五年に取得。同社では複数の資格を持つスタッフも多く、社内では積極的に資格取得を勧め、スキルアップやモチベーションの向上に役立っている。

資格の活用は名刺の印刷、ホームページの紹介、地元テレビのCMなど幅広く、認知度のPRに力を入れ、一層の浸透を図っている。資格があることで、お客様から資格について聞かれたり、お客様の信頼や安心を生み出すなど、様々な効果をスタッフの多くが実感している。仏事コーディネーター資格の受験については、スタッフが個々

に学習をして臨むケースが多いが、アドバイス

指導も行う。ちなみにお墓ディレクター一級は難しく、木竜氏は社内でお墓ディレクター一級の受験者を集め、受験指導を行うことがある。このような社内バックアップや協力がこれまで多くの合格者を誕生させてきた。

最後に今年受験される方や受験を考えている方に励ましの言葉をお願いした。「お客様とのつながりや、仕事の幅を拡げるきっかけになりますので、是非チャレンジしてください」と木竜氏はエールを送る。



墓石の展示(福宝 新潟南店)



神輿の展示(福宝 新潟南店)